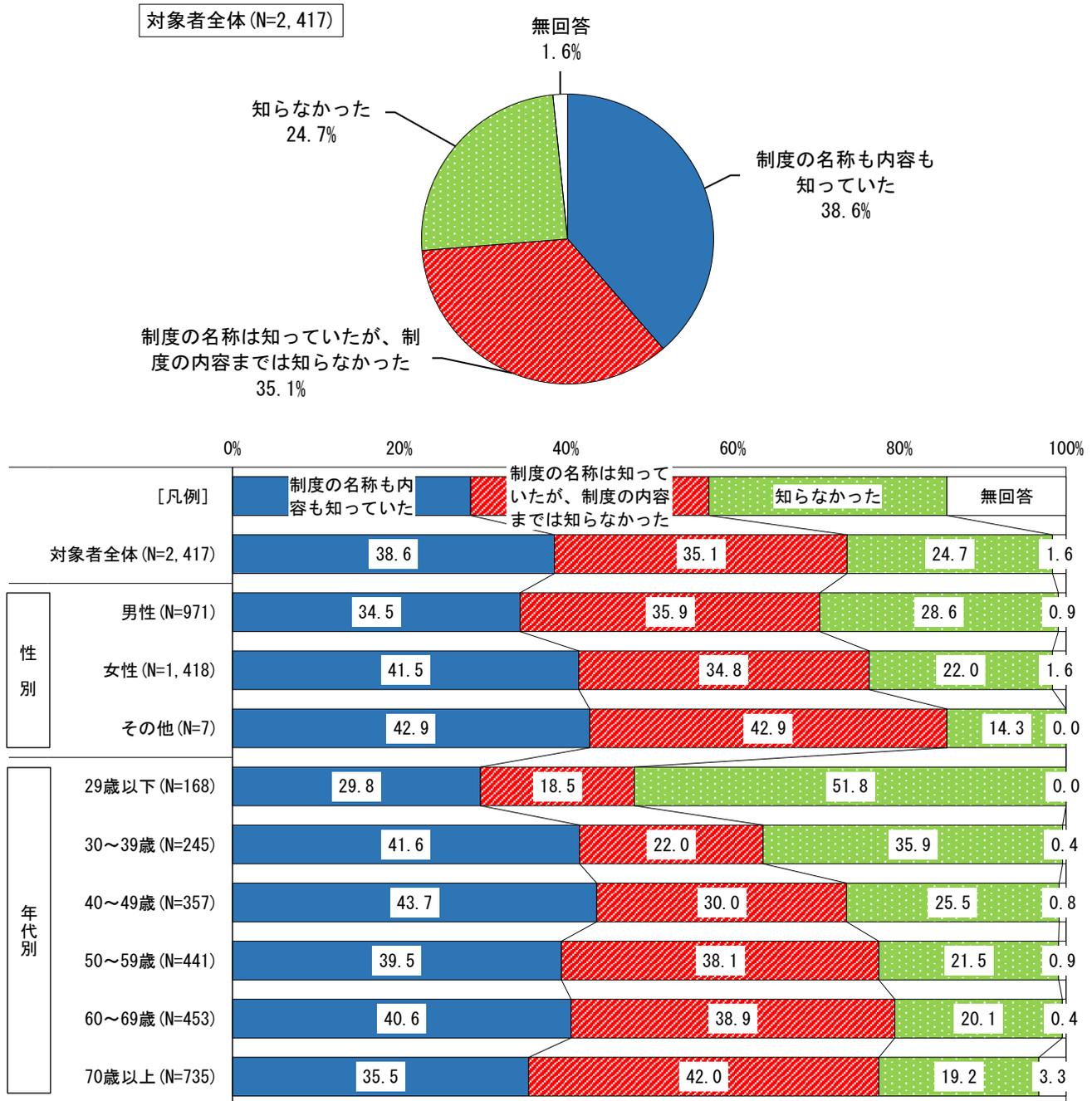


### (3) 成年後見制度について

#### ◇「成年後見制度」の認知度

問 1 3 あなたは、「成年後見制度」を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

成年後見制度について、制度の名称も内容も知っていた人は、38.6%



【全体】 成年後見制度の認知度は、「制度の名称も内容も知っていた」が 38.6%、「制度の名称は知っていたが、制度の内容までは知らなかった」が 35.1%、「知らなかった」が 24.7%となっている。

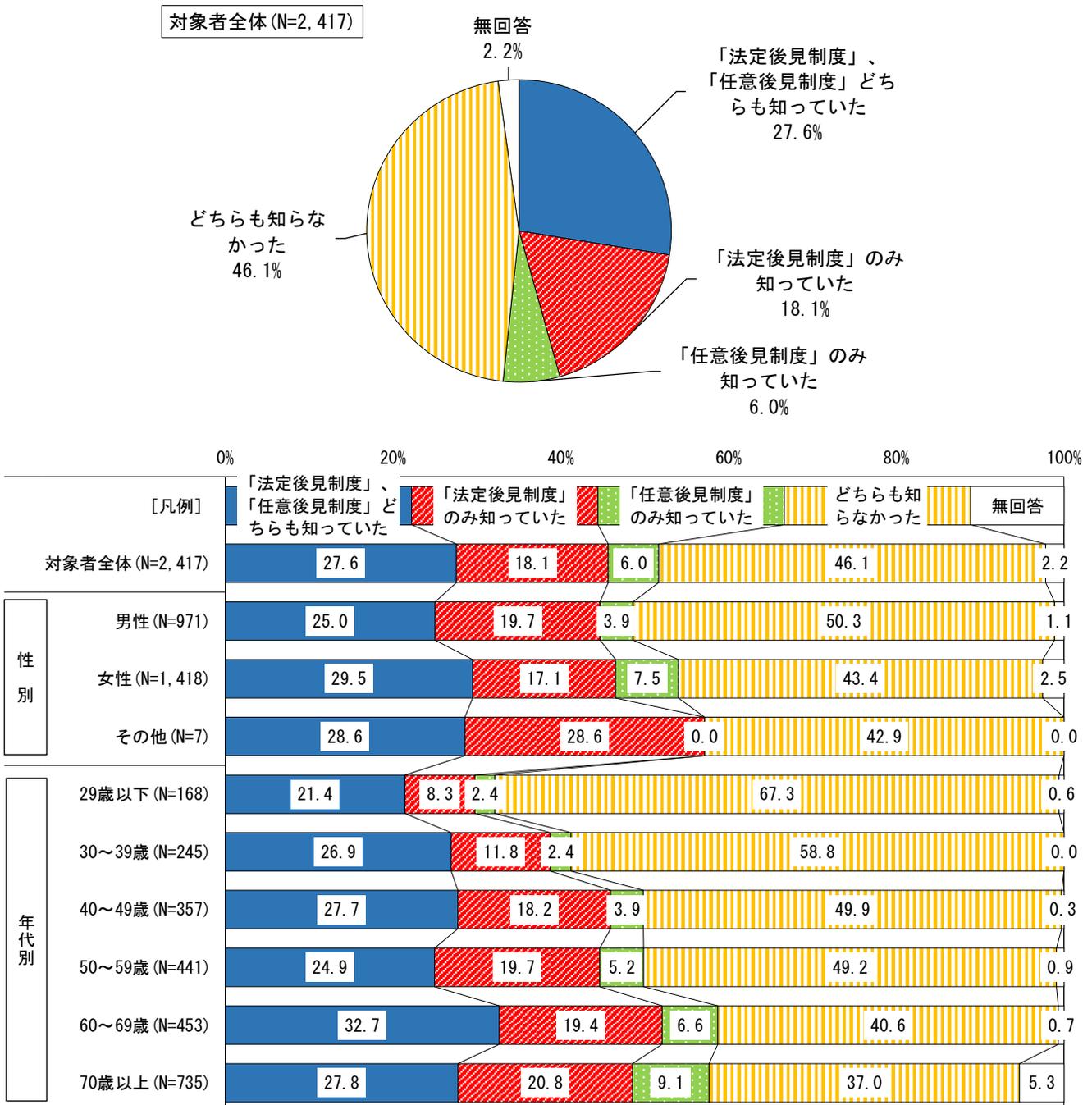
【性別】 「制度の名称も内容も知っていた」は、女性が 41.5%と、男性の 34.5%より 7.0 ポイント高くなっている。また、「知らなかった」は、男性が 28.6%と、女性の 22.0%より 6.6 ポイント高くなっている。

【年代別】 「制度の名称は知っていたが、制度の内容までは知らなかった」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「知らなかった」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

## ◇「法定後見制度」と「任意後見制度」の認知度

問14 あなたは、成年後見制度には「法定後見制度」と「任意後見制度」があることを知っていましたか。あてはまるものに1だけ○をつけてください。

「法定後見制度」と「任意後見制度」があることを知っていた人は、27.6%



【全体】「法定後見制度」と「任意後見制度」の認知度は、「法定後見制度」、「任意後見制度」どちらも知っていたが27.6%、「法定後見制度」のみ知っていたが18.1%、「任意後見制度」のみ知っていたが6.0%となっている。

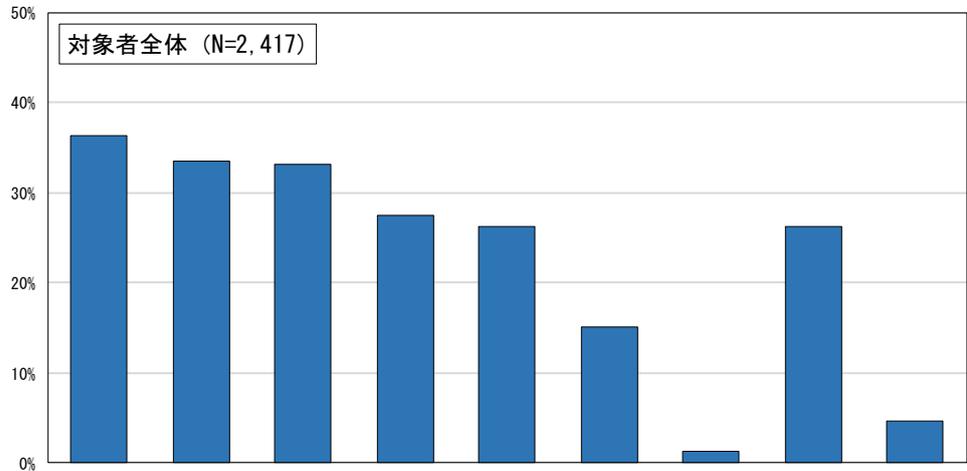
【性別】「どちらも知らなかった」は、男性が50.3%と、女性の43.4%より6.9ポイント高くなっている。

【年代別】「どちらも知らなかった」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇成年後見制度の窓口があった場合、窓口で相談したい内容

問15 あなたは、身近に成年後見制度について相談できる窓口があった場合、窓口でどのようなことを相談したいですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

窓口で相談したいと思う内容は、「自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい」が36.3%



		対象者数	自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい (%)	制度の内容について詳しく聞きたい (%)	制度を利用するための費用や、費用に対する助成制度について相談したい (%)	自身に後見人になると考えたときに、活動内容や手続きなどについて相談したい (%)	後見人と医療・介護の関係者との協力について相談したい (%)	法的な問題についての活動に相談したい (%)	その他 (%)	わからない (%)	無回答 (%)
対象者全体		2,417	36.3	33.4	33.1	27.6	26.2	15.1	1.2	26.3	4.6
性別	男性	971	31.3	32.6	27.6	25.1	22.1	14.5	1.0	30.1	4.5
	女性	1,418	39.8	34.4	37.0	29.4	29.2	15.4	1.3	23.6	4.3
	その他	7	42.9	14.3	42.9	28.6	14.3	28.6	14.3	42.9	-
年代別	29歳以下	168	29.2	43.5	26.8	34.5	14.9	11.9	1.8	28.0	1.8
	30～39歳	245	40.8	35.9	40.0	35.5	23.7	18.0	-	29.8	1.6
	40～49歳	357	40.1	34.5	41.2	42.6	28.9	20.2	0.8	25.8	2.2
	50～59歳	441	35.1	34.2	35.4	29.0	26.5	15.4	0.7	26.5	3.2
	60～69歳	453	42.2	33.1	33.6	24.1	28.0	15.5	0.7	22.3	2.4
	70歳以上	735	32.0	30.1	26.9	17.4	27.2	12.1	2.4	27.5	9.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】成年後見制度の窓口があった場合、窓口で相談したい内容は、「自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい」が36.3%、「制度の内容について詳しく聞きたい」が33.4%、「制度を利用するための費用や、費用に対する助成制度について相談したい」が33.1%となっている。

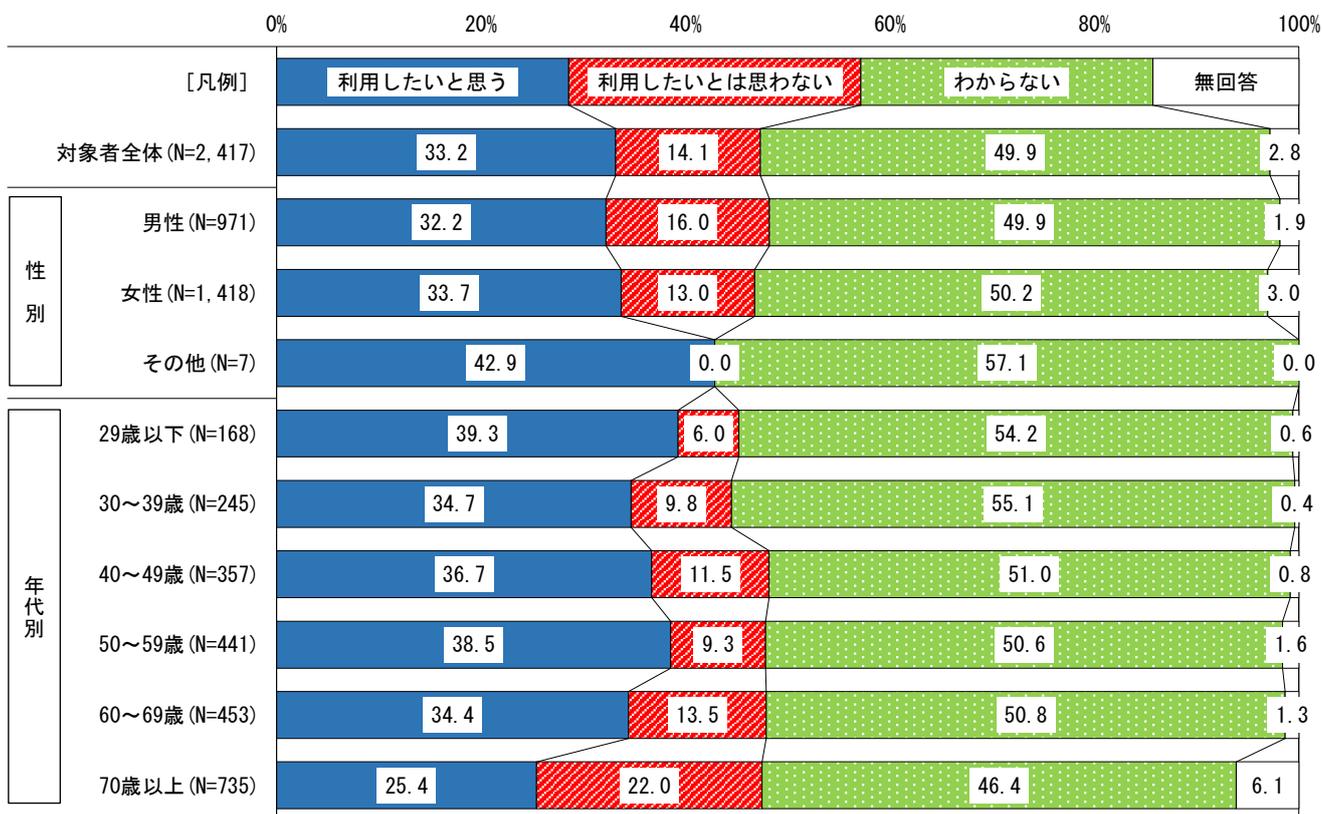
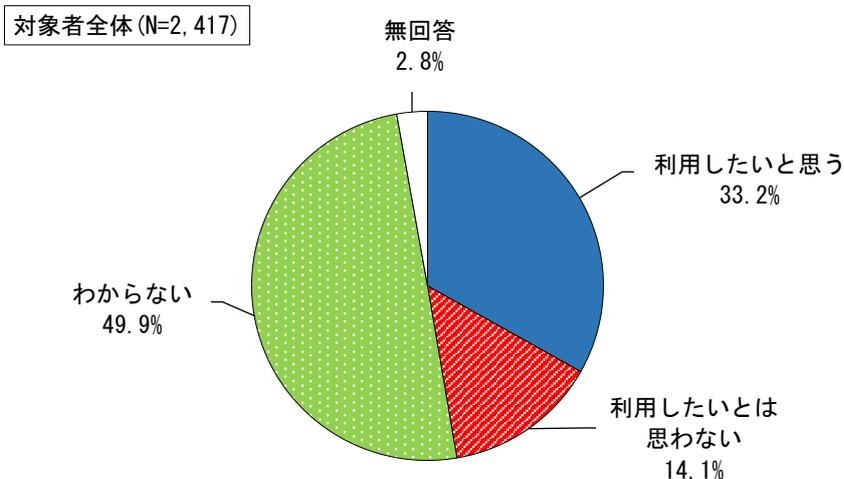
【性別】「自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい」、「制度を利用するための費用や、費用に対する助成制度について相談したい」、「後見人と医療・介護の関係者との協力について相談したい」は、女性が男性より7.1ポイント以上高くなっている。

【年代別】「制度の内容について詳しく聞きたい」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇成年後見制度を利用したいと思うか否か

問16 あなたは、将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

成年後見制度を「利用したいと思う」人は33.2%



【全体】成年後見制度を利用したいと思うかについては、「利用したいと思う」が33.2%、「利用したいとは思わない」が14.1%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

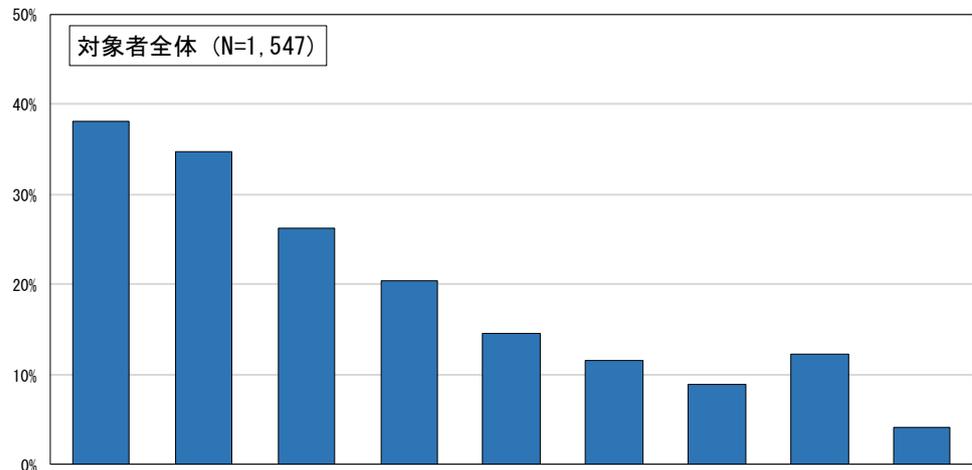
【年代別】「利用したいとは思わない」が70歳以上(22.0%)で最も高く、最も低い29歳以下(6.0%)と比べると16.0ポイントの差となっている。

◇成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由

《問16で「2 利用したいと思わない」または「3 わからない」と答えた方にお聞きします。》

問16-1 あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由は、「制度の内容や利用方法がよくわからない」が38.1%



対象者数 (%)		対象者数	わからない	他人に財産管理をされることに抵抗がある	複雑そうである	費用(経済的負担)がかかる	必要性がわからない	イメージがない	その他	特に理由はない	無回答
対象者全体		1,547	38.1	34.7	26.2	20.4	14.5	11.6	9.0	12.3	4.1
性別	男性	640	39.7	34.1	26.6	17.0	17.3	12.5	7.8	12.5	5.0
	女性	897	37.3	35.5	26.0	22.9	12.6	10.9	9.7	11.9	3.5
	その他	4	-	25.0	-	25.0	-	50.0	50.0	25.0	-
年代別	29歳以下	101	44.6	30.7	27.7	15.8	10.9	7.9	9.9	12.9	2.0
	30~39歳	159	45.9	35.8	27.7	21.4	12.6	8.8	10.1	9.4	2.5
	40~49歳	223	37.2	35.4	32.3	17.9	14.3	13.0	12.1	9.4	4.9
	50~59歳	264	44.3	31.8	26.1	22.0	12.5	7.6	8.0	11.4	2.7
	60~69歳	291	37.8	41.6	22.3	25.1	12.0	12.7	7.2	12.4	3.1
70歳以上	503	32.0	32.6	25.0	18.7	18.5	14.3	8.7	14.5	6.0	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由は、「制度の内容や利用方法がよくわからない」が38.1%、「他人に財産管理をされることに抵抗がある」が34.7%、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」が26.2%となっている。

【性別】「利用するために費用(経済的負担)がかかる」は、女性が22.9%と、男性の17.0%より5.9ポイント高くなっている。

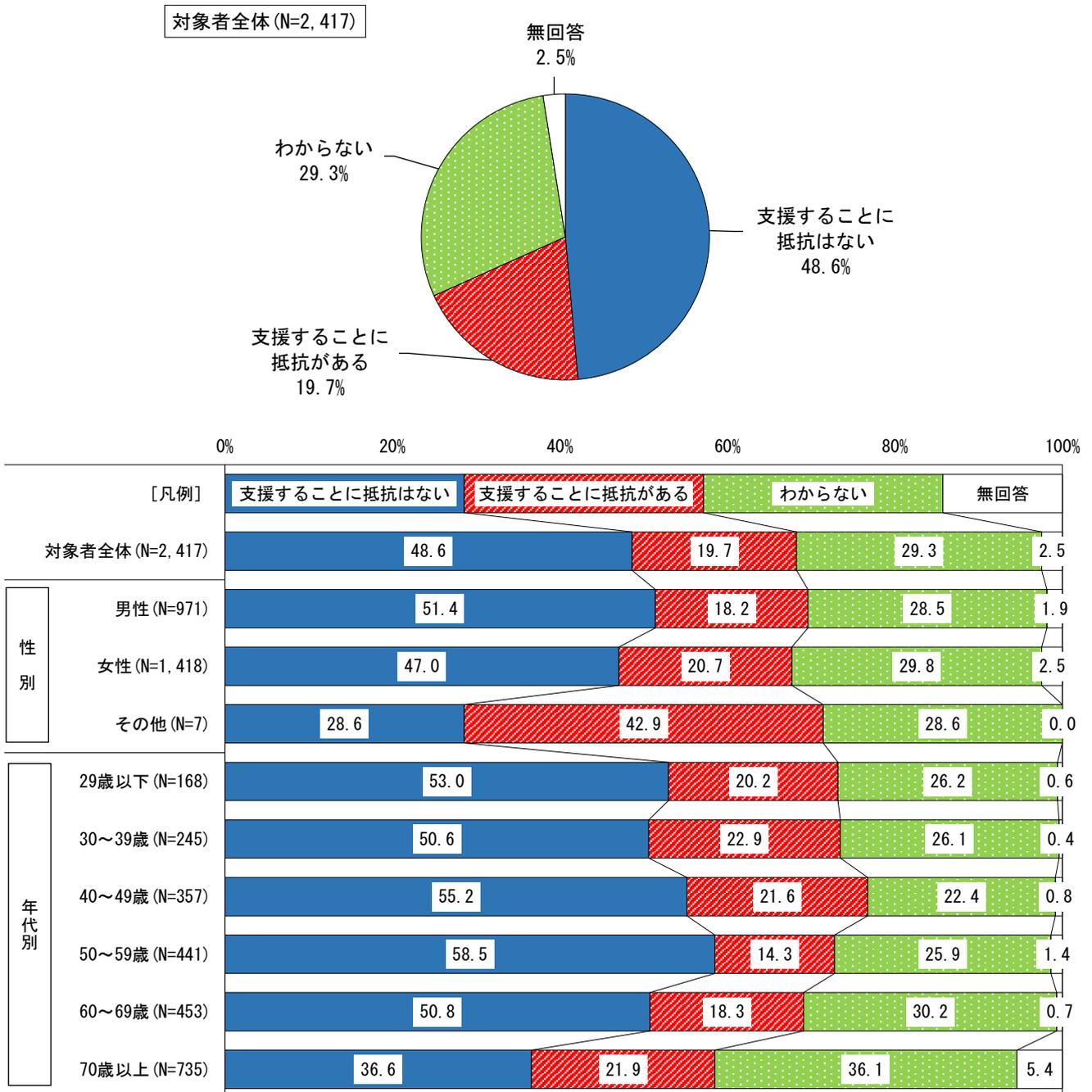
【年代別】29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代では「制度の内容や利用方法がよくわからない」が、60歳代、70歳以上では「他人に財産管理をされることに抵抗がある」が最も高くなっている。

◇親族の後見人となって支援をすることに抵抗があるか否か

《皆さまにお聞きます。》

問 17 あなたは、親族の判断能力が不十分となった場合、親族の後見人となって財産管理や契約行為の支援をすることに抵抗はありますか。あてはまるものに1だけ○をつけてください。

親族の後見人となって財産管理等を支援することに抵抗があるか否かは、「支援することに抵抗はない」が48.6%



【全 体】親族の後見人となって財産管理等を支援することに抵抗があるか否かは、「支援することに抵抗はない」が48.6%、「支援することに抵抗がある」が19.7%となっている。

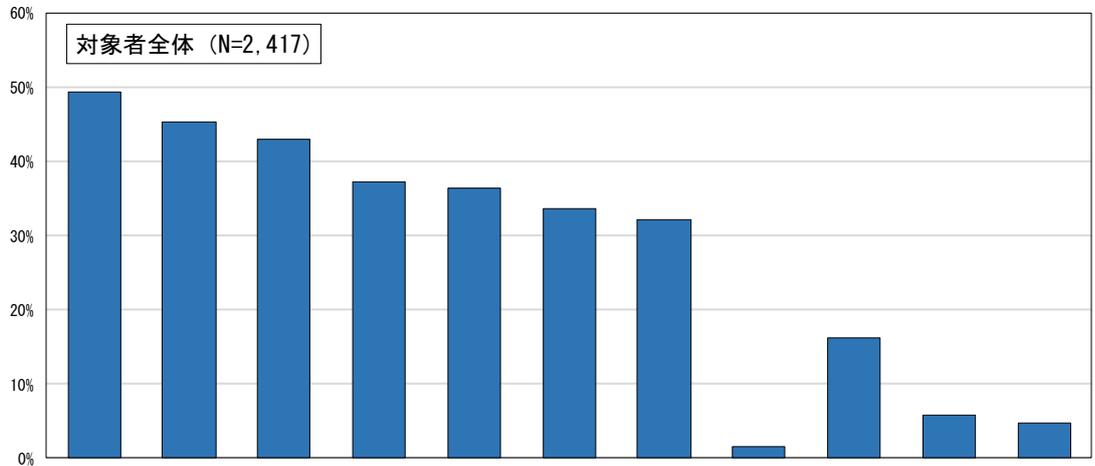
【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「支援することに抵抗はない」が50歳代(58.5%)で最も高く、最も低い70歳以上(36.6%)と比べると21.9ポイントの差となっている。

◇親族に依頼された時、後見人として支援したいと思える環境

問18 あなたが、親族から後見人になってほしいと依頼されたとき、どのような環境であれば、後見人として支援したいと思えますか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。

親族に依頼された時、後見人として支援したいと思える環境は「後見人としての活動について相談できる窓口がある」が49.4%



対象者数		相談できる窓口がある	制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される	後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている	制度を利用するための費用に対する助成制度などが充実している	後見人としての活動で法的な問題が生じた場合、弁護士等整備されている	財産の横領などの不正が疑われないような仕組みがある	後見人としての活動で必要な知識を習得するための研修や説明会がある	その他	わからない	支援したいとは思わない	無回答
		(%)										
対象者全体	2,417	49.4	45.4	42.9	37.2	36.4	33.7	32.1	1.7	16.1	5.8	4.8
性別	男性	971	48.9	42.0	38.7	33.3	34.2	32.2	1.2	17.2	5.6	3.4
	女性	1,418	50.0	48.0	45.8	40.0	38.2	34.9	2.0	15.3	6.0	5.3
	その他	7	57.1	42.9	71.4	71.4	42.9	57.1	-	14.3	14.3	-
年代別	29歳以下	168	50.6	50.0	42.9	47.6	33.3	32.7	0.6	15.5	3.0	3.6
	30~39歳	245	60.0	64.5	52.7	52.7	46.9	43.7	2.9	8.6	4.9	1.6
	40~49歳	357	59.9	63.9	49.6	52.7	46.8	43.7	1.4	10.1	3.9	2.0
	50~59歳	441	60.5	58.0	49.7	50.1	45.6	42.4	0.7	11.6	2.0	2.0
	60~69歳	453	50.3	44.2	47.9	34.0	37.7	34.2	1.3	14.8	6.2	1.8
	70歳以上	735	33.6	22.6	29.7	16.7	22.7	20.8	25.3	2.4	25.0	9.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】親族に依頼された時、後見人として支援したいと思える環境は、「後見人としての活動について相談できる窓口がある」が49.4%、「制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される」が45.4%、「後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている」が42.9%となっている。

【性別】「制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される」、「後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている」、「制度を利用するための費用に対する助成制度などが充実している」は女性が男性より6.0ポイント以上高くなっている。

【年代別】「後見人としての活動について相談できる窓口がある」が50歳代(60.5%)で最も高く、最も低い70歳以上(33.6%)と比べると26.9ポイントの差となっている。